

令和3年9月27日

## ▼タイトル

琵琶湖文化館開館60周年・史跡藤樹書院跡指定100周年記念展  
「渋沢栄一と中江藤樹・熊沢蕃山—高島市ゆかりの文化財とともに—」の開催について

## ▼概要

日本陽明学の祖として名高い儒学者・中江藤樹の居宅および私塾のあった地である藤樹書院跡は、本県における国史跡第2号として大正11年（1922）に指定を受け、来年に100周年を迎えます。

また、滋賀県立琵琶湖文化館は、昭和36年（1961）3月20日に県内初の本格的公立博物館として竣工・開館してから60周年の記念の年です。

本展は、このような記念の年を迎えるにあたり、琵琶湖文化館と地域をつなぐ展示会として企画され、琵琶湖文化館収蔵品の中から湖西・高島地域ゆかりの作品を取り上げます。特に、現在注目を集めている渋沢栄一に焦点を当て、高島地域との関係、中江藤樹・熊沢蕃山や渋沢をめぐる人々の関係資料を紹介します。

あわせて、高島市ゆかりの文化財として、高島硯や雲平筆の他、令和2年度に修理が完了した仏画など、貴重な仏教美術に触れていただく機会にもなります。

## ▼会期

令和3年（2021）10月22日（金）～11月14日（日） 24日間

※毎週月曜日および11月4日（木）は休館

## ▼第1会場

高島市藤樹の里文化芸術会館 展示室1（高島市安曇川町上小川106）

【開館時間】9：30～16：30

【観覧料】無料

## ▼第2会場

近江聖人中江藤樹記念館（高島市安曇川町上小川69）

【開館時間】9：00～16：30

【観覧料】高校生以上 300円（20人以上の場合200円）小中学生無料

## ▼主催

滋賀県、滋賀県立琵琶湖文化館、高島市教育委員会

## ▼協力

公益財団法人藤樹書院、藤樹神社

## ▼展示構成と主な展示作品

※第3章の一部は、第2会場の近江聖人中江藤樹記念館にて展示  
プロローグ 渋沢栄一と藤樹神社

### 第1章 中江藤樹と熊沢蕃山 —琵琶湖文化館収蔵品から—

- ・中江藤樹書跡 1幅（琵琶湖文化館所蔵）
- ・中江藤樹坐像 森大造作 1軀（琵琶湖文化館所蔵）
- ・熊沢蕃山書跡 1幅（琵琶湖文化館所蔵）

### 第2章 陽明学と渋沢栄一をめぐる人々 —幕末維新の群像—

- ・渋沢栄一書跡「青花落尽」 1幅（琵琶湖文化館所蔵）
- ・徳川慶喜書跡 1幅（琵琶湖文化館所蔵）

### 第3章 高島市ゆかりの琵琶湖文化館収蔵品と仏教美術

- ・高島硯 1面（琵琶湖文化館所蔵）
- ・天平筆 藤野雲平作 （琵琶湖文化館所蔵）
- ・県指定 大般若経（安曇川町北船木・若宮神社所蔵、琵琶湖文化館寄託）
- ・県指定 大般若経（朽木中牧・大宮神社所蔵、琵琶湖文化館寄託）
- ・市指定 地藏十王図 21幅のうち2幅（個人蔵）
- ・市指定 釈迦十六善神像 1幅  
（朽木古川・大通院所蔵、高島歴史民俗資料館寄託）

【展示作品件数：31件】

（写真パネル）

- ・重文 千手観音二十八部衆像（武曾横山・大清寺所蔵、琵琶湖文化館寄託）
- ・重文 阿弥陀如来坐像（朽木雲洞谷・洞照寺所蔵、琵琶湖文化館寄託）

## ▼関連講演会

【日時】 11月6日（土） 13：30～16：10

【場所】 高島市藤樹の里文化芸術会館 ホール

【参加費】 200円（当日支払い）

【定員】 100名（事前申込制）

【講座内容】

- ① 「渋沢栄一と滋賀-その内面に与えた影響-」  
講師：井上優（滋賀県文化財保護課 主幹）
- ② 「高島市指定文化財の仏教美術」  
講師：山下立 氏（滋賀県立安土城考古博物館 主任技師）
- ③ 「未来に守り伝える地域の宝～高島市指定文化財の修理報告～」  
講師：坂田さとこ 氏（株坂田墨珠堂 代表取締役）

【申込方法】 近江聖人中江藤樹記念館へ電話・FAXにて申込

TEL・FAX：0740-32-0330（月曜日および祝日の翌日は休館）

※新型コロナウイルス感染症の状況により、内容が変更または中止となる場合があります。

---

▼問い合わせ先

○所 属：近江聖人中江藤樹記念館/教育委員会事務局教育総務部文化財課

○担 当：早川〔中江藤樹記念館〕/山本〔文化財課〕

○電 話 番 号：0740（32）0330〔中江藤樹記念館〕

0740（25）8559〔文化財課〕

○ファックス：0740（32）0330〔中江藤樹記念館〕

0740（25）8145〔文化財課〕



中江藤樹坐像 森大造作（琵琶湖文化館）



国立国会図書館ウェブサイト『近代日本人の肖像』より



熊沢蕃山像（個人蔵）



琵琶湖文化館開館60周年・史跡藤樹書院跡指定100周年記念展



# 渋沢栄一と中江藤樹・熊沢蕃山

—高島市ゆかりの文化財とともに—

第1会場

高島市藤樹の里文化芸術会館  
展示室 1

（滋賀県高島市安曇川町上小川106）

【開館時間】 9:30～16:30

【観覧料】 無料

会  
期

令和3年  
(2021年)

10月22日(金)

～11月14日(日)

●休館日 毎週月曜日、11月4日(木)

第2会場

近江聖人中江藤樹記念館

（滋賀県高島市安曇川町上小川69）

【開館時間】 9:00～16:30

【観覧料】 高校生以上 300円(20人以上の場合200円)

小・中学生無料

※20人以上でお越しの場合は、事前連絡をお願いします。



滋賀県立琵琶湖文化館は、長きにわたり全国でも有数の質と量を誇る資料の収集、展示公開をしてきました。平成20年度より休館しておりますが、滋賀県内各地域にゆかりのある収蔵品から、滋賀の文化の豊かさを再認識していただける「地域連携企画展」を開催しています。

- 主催 滋賀県、滋賀県立琵琶湖文化館、高島市教育委員会
- 協力 公益財団法人藤樹書院、藤樹神社

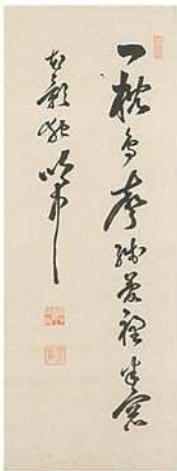


琵琶湖文化館開館60周年・史跡藤樹書院跡指定100周年記念展

# 「渋沢栄一と中江藤樹・熊沢蕃山 —高島市ゆかりの文化財とともに—」

滋賀県立琵琶湖文化館が昭和36年（1961）3月20日に竣工・開館してから、60周年。また、日本陽明学の祖として名高い儒学者・中江藤樹の居宅および私塾のあった地である藤樹書院跡が、本県における国史跡第2号として大正11年（1922）に指定を受けてから、来年には100周年を迎えます。

このような記念の年にあたり、本展覧会では、琵琶湖文化館收藏品の中から湖西・高島地域ゆかりの作品を取り上げます。特に現在注目を集めている渋沢栄一に焦点を当て、高島地域との関係や陽明学への傾倒に迫り、あわせて仏教美術を中心とする文化財を紹介いたします。湖西・高島地域ゆかりの奥深い魅力あふれる品々をご堪能ください。



徳川慶喜書跡  
(琵琶湖文化館)



熊沢蕃山書跡  
(琵琶湖文化館)



中江藤樹書跡  
(琵琶湖文化館)



山水図 頼山陽筆  
(琵琶湖文化館)



高島硯 (琵琶湖文化館)



重文 千手観音二十八部衆像  
(武曾横山・大清寺)

※写真パネル展示 琵琶湖文化館寄託品



市指定 地藏十王図  
(個人蔵)



国立国会図書館のフナト『近代日本人の肖像』より

渋沢栄一

天保11年(1840)

～昭和6年(1931)

渋沢栄一書跡  
(琵琶湖文化館)

## ■関連講演会



【日 時】11月6日(土)  
13:30～16:10

【場 所】高島市藤樹の里  
文化芸術会館 ホール

【参加費】200円(当日支払い)

【定 員】100名(事前申込制)

【講演内容】

- ①「渋沢栄一と滋賀  
—その内面に与えた影響—」  
講師:井上優  
(滋賀県文化財保護課 主幹)
- ②「高島市指定文化財の  
仏教美術」  
講師:山下立氏  
(滋賀県立安土城考古博物館 主任技師)
- ③「未来に守り伝える地域の宝  
～高島市指定文化財の修理報告～」  
講師:坂田さとこ氏  
(榊坂田墨珠堂 代表取締役)

【申込方法】

近江聖人中江藤樹記念館へ  
電話・FAXにて申込  
TEL・FAX:0740-32-0330  
(月曜日および祝日の翌日は休館)

※新型コロナウイルス感染症の状況により、  
内容が変更または中止となる場合があります。

### ■第1会場

高島市藤樹の里文化芸術会館  
…JR安曇川駅より徒歩15分

### ■第2会場

近江聖人中江藤樹記念館  
…文化芸術会館東へ徒歩3分



### ○お問い合わせ

- 滋賀県立琵琶湖文化館(大津市打出浜地先)  
TEL:077-522-8179 FAX:077-522-9634
- 近江聖人中江藤樹記念館(高島市安曇川町上小川69)  
TEL・FAX:0740-32-0330

開催中

『史跡指定100周年記念 藤樹書院跡』  
期間限定公開 10/8(金)～11/14(日)  
中江藤樹筆【致良知三大字】